

平成24年度の不当要求行為は171件発生

—ピーク時（平成19年度）の1/4まで減少—

自動車検査独立行政法人は、平成24年度中に全国の自動車検査場から報告があった、自動車検査での検査職員に対する暴力行為、脅迫行為、強要行為等の不当要求行為についてまとめましたので、お知らせします。

1. 全国93カ所の自動車検査場から報告があった不当要求行為の総件数は、171件（前年度比56件減（25%減））と、平成19年度をピークに5年連続減少となりました。これは、不当要求に対する当法人の組織的で毅然とした対応の徹底による抑止効果によるものと考えています。
2. 不当要求行為の受検者別の内訳を見ると、受検代行業者が約52%、ユーザー本人が約33%、整備工場が約12%となっており、受検代行業者が半数以上を占めています。また、受検代行業者及びユーザー本人の割合は法人発足以来、最も高い割合になっています。一方、整備工場の割合は対前年比9.3%減少し、最も低い割合になりました。
3. 不当要求行為の内訳を見ると、全般的に件数は大幅な減少傾向にある中、検査コース上に車両を放置することによる業務妨害及び不合格判定に対する説明強要の減少傾向が鈍くなっています。
4. 不当要求発生時に警察が出動した事案は18件あり、受検者別の内訳は受検代行業者10件、ユーザー本人が4件、整備工場が4件で、受検代行業者の不当要求によるものが半数を超えております。また、暴力行為は依然として後を絶たず、平成24年度は4件発生しており、具体的には、検査における不合格の指摘や改善方法の説明に対し、受検者が逆上し検査職員に蹴りかかるなどの暴力を働いたものであり、その内2件が刑事事件となり、職員の大腿部を蹴った1名が公務執行妨害罪で刑事罰が確定しています。
5. 自動車検査法人では、不当要求件数は減少しているとは言え、暴力行為、脅迫・威圧行為や業務妨害などの悪質な行為を合わせた件数は、依然として全体に占める割合が2割を超えており、これらの悪質な行為に組織全体で毅然と対応し、今後とも、引き続き、防犯カメラによる録画やICレコーダによる録音等による方策と防犯訓練による不当要求対策を行い、警察との連携を密にし、的確で厳正かつ公正な審査業務を実施してまいります。

お問い合わせ先

〒160-0003 東京都新宿区本塩町8-2 住友生命四谷ビル

自動車検査法人本部 企画部調査課 熊谷、松崎

電話 03-5363-3441 (代表)

03-5363-3445 (直通)

<http://www.navi.go.jp>

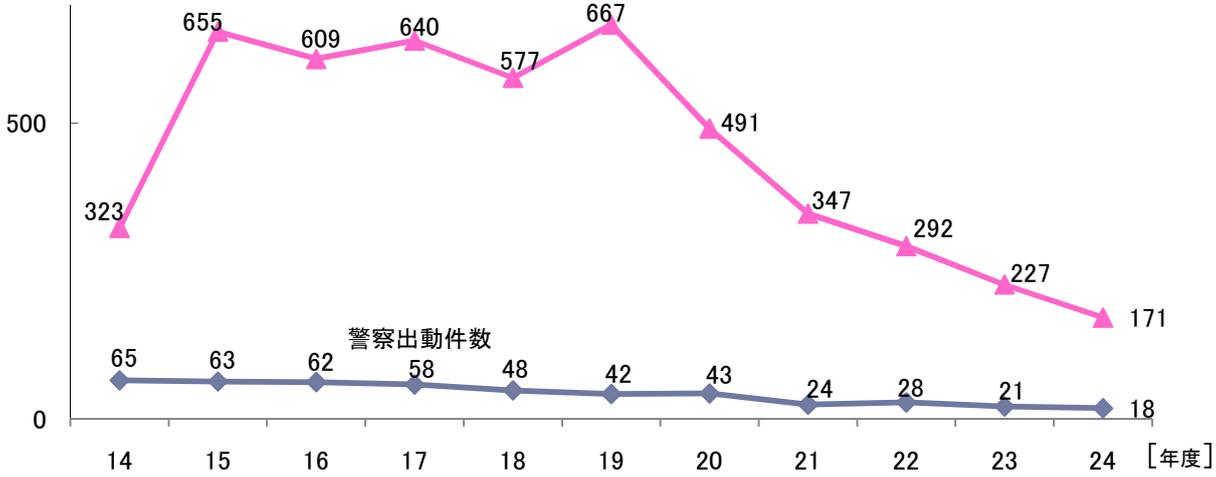
検査で守ろう、人、車、自然

自動車検査における不当要求行為の概要

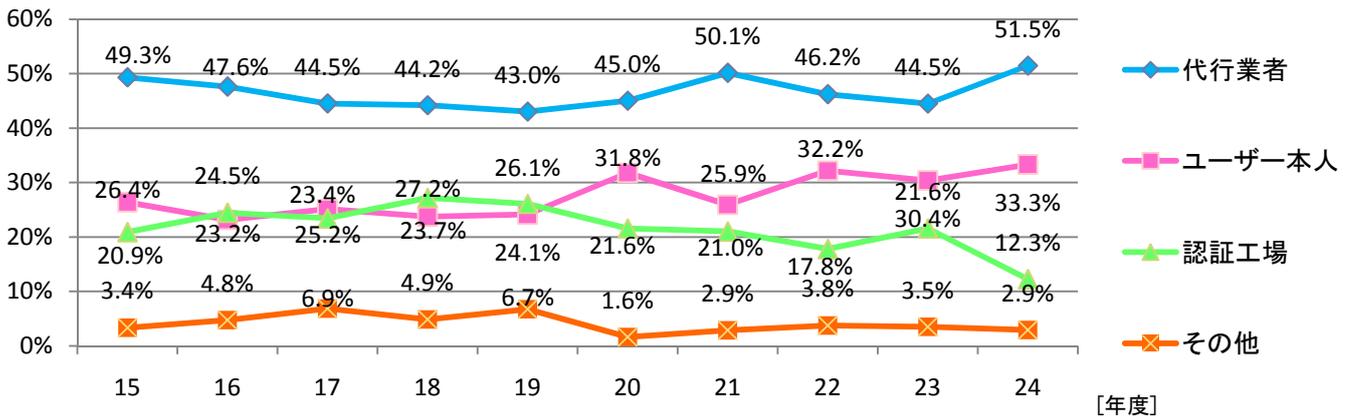
平成14年度～24年度(14年度は14年7月～15年3月)

不当要求行為の推移

※平成24年度は、171件と平成19年度をピークに5年連続減少

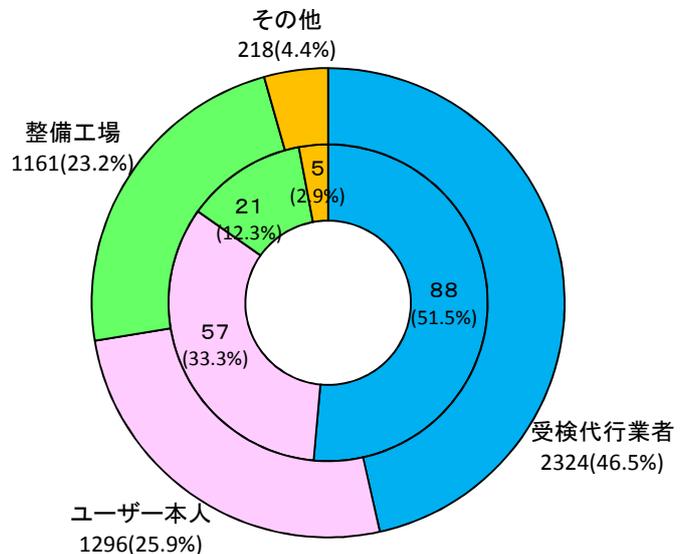


不当要求行為の受検者別推移

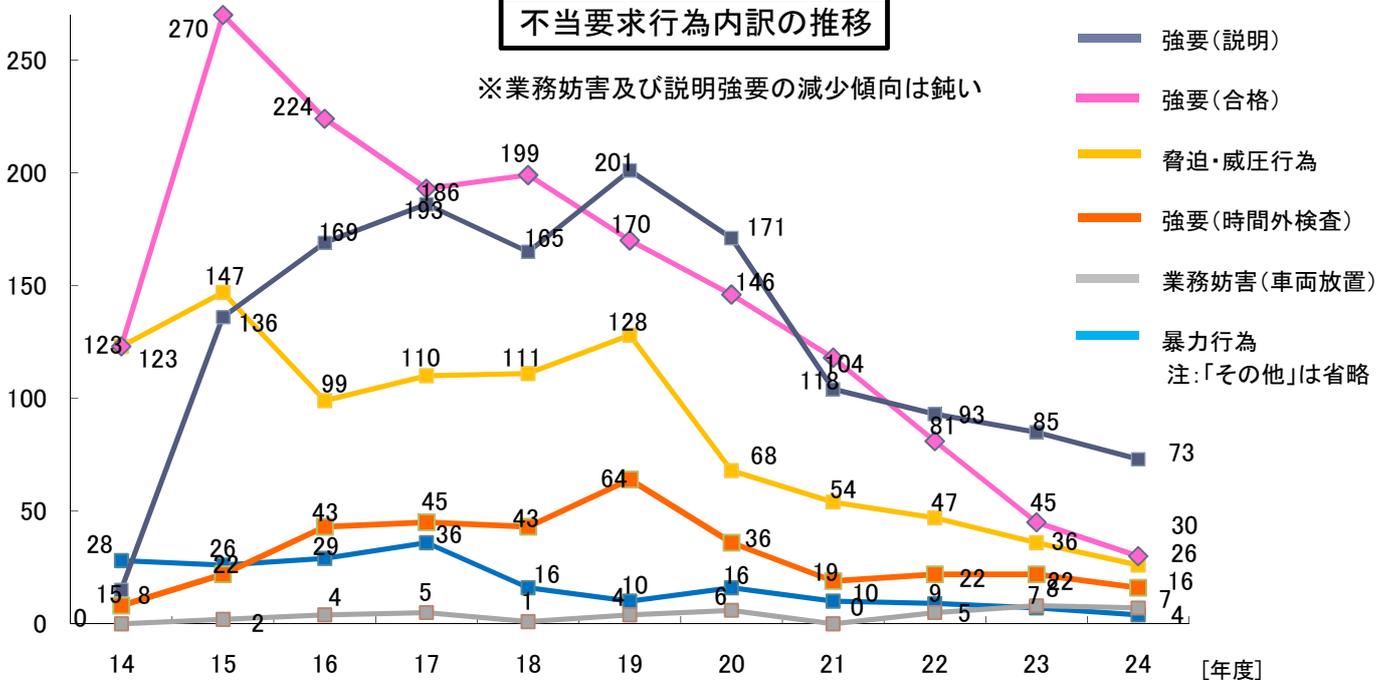


不当要求行為の受検者別件数

平成14年～24年度(発生件数4999件)
内円は平成24年度(発生件数171件)

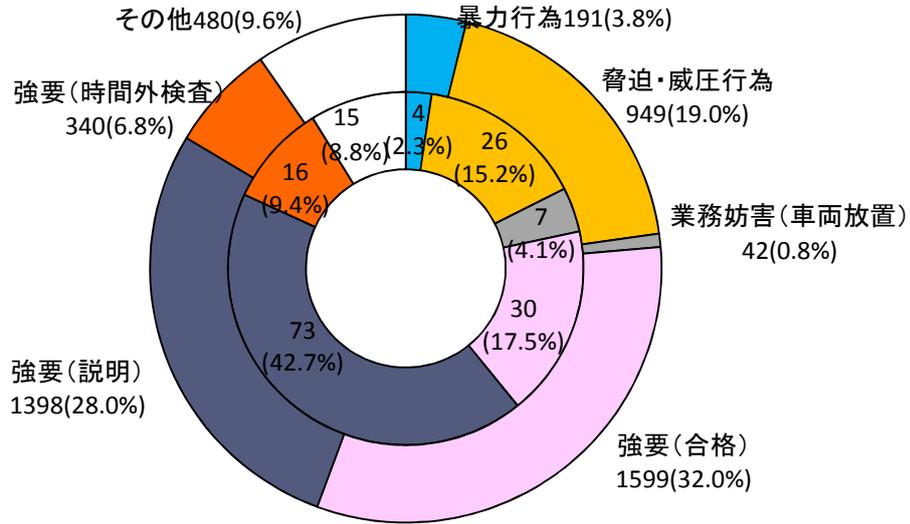


不当要求行為内訳の推移



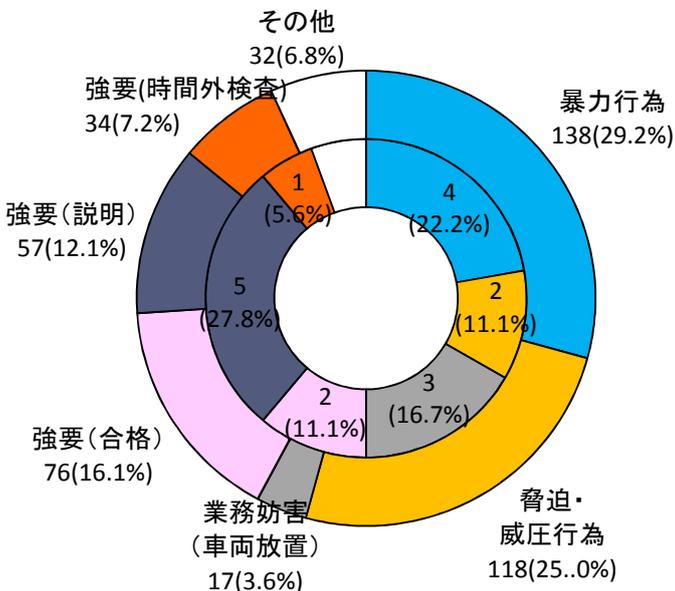
不当要求行為の内訳

平成14年～24年度(発生件数4999件)
内円は平成24年度(発生件数171件)

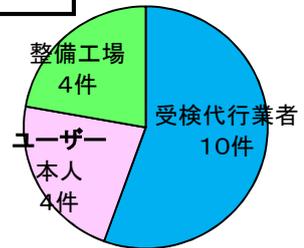


警察出動事案の内訳

平成14年～24年度(発生件数472件)
内円は平成24年度(発生件数18件)



受検者



刑事事件の総数

平成14～24年度
()内は内数で平成24年度分を示す。

刑事事件	53件	(2)
逮捕者	28人	(1)
刑事罰	懲役	6人
	禁固	1人
	罰金	22人 (1)
	計	29人 (1)